

2024

3月号
Vol.96

担い手 サポートセンター

通信



写真上：JAしおのや 花卉生産者 吉成 信哉 さん
写真下：JA佐野 いちご生産者 斉藤 友見 さん

CONTENTS

サポートセンター情報	頑張る担い手インタビュー!!	2	園芸情報	栃木のいちごを食べよう	11
中央会情報	米生産者の皆さまへ	4	農薬情報	大型ボトルキャンペーン	12
農林中金情報	JAバンク栃木の農業資金	6	肥料情報	小麦のタンパク値を高めましょう!	13
スマート農業情報	ザルビオフィールドマネージャー	7	農業機械情報	農作業安全	14
米麦情報	米穀課からのお知らせ	8	生活情報	エコーブ銘茶	15
米麦情報	水稻高温登熟障害軽減対策	9	野生を食べる／編集後記		16
県農試情報	研究成果報告	10			

頑張る担い手インタビュー!!

- ▶ お名前 (年齢) : 吉成 信哉 さん (49)
- 作 物 (面積) : 花卉 (58a)
- 就 農 年 数 : 21 年目



本日はJAしおのや 花卉部会スプレーマム研究会長を務める吉成信哉さんにお話を伺いました。

▶ 就農した経緯について教えてください。

父親が花卉の生産をしており、私は2代目になります。以前は県外で会社勤めをしていましたが、子供が生まれたタイミングで就農しました。経営を引き継いだのは5～6年前で、現在は両親・妻と家族経営をしています。

▶ スプレーマムの栽培について教えてください。

1作3か月というサイクルで、年間を通して栽培をしています。スプレーマムは様々な場面でアレンジとして使われ、年4回の物日があります。1年を通して栽培でき、しっかりとした需要があることが、他の品目より有利な点です。塩谷では現在、19件の農家がスプレーマムを栽培しています。



▶ 農業の魅力・モチベーションを教えてください。

いいモノを作りたいというのが一番です。1年中栽培をしても、自分で納得がいくモノができるのは、1作あるかないかです。それをどう目指すか、毎作試行錯誤できるのが楽しいです。また、購入してくださったお客様に直接喜んでもらったこともモチベーションに繋がっています。

▶ 今後の課題・目標を教えてください。

課題の1つは近年の猛暑対策です。私が就農した20年前とは変わってきている環境に適応するための技術や適切な品種選定が重要になってきます。もう1つの課題は高齢化に伴う担い手不足です。塩谷町のスプレーマム生産量は県内生産量の約5割を占めています。産地の維持に向け、令和6年1月に生産者・県・町・JAが連携して「塩谷スプレーマム担い手確保育成協議会」を設立しました。県内外から就農希望者を受入れ、技術研修や離農する農家の施設を利用して生産を始められるよう、農家どうしの仲介に取り組めます。資産の継承、担い手の育成を図り、地域全体および県全体の花卉生産者を増やしていきたいです。

頑張る担い手インタビュー!!

- ▶ お名前：齊藤 友見さん
- ▶ 品種（面積）：とちおとめ（15a）
- ▶ 就農年数：4年目



本日はJA足利管内でいちごの生産に取り組む齊藤友見さんにお話を伺いました。

▶ 就農までの経緯を教えてください。

義両親が足利でいちごの栽培をされており、出産のタイミングでパック詰め等の手伝いから始めました。お義父さんのいちごを初めて食べた時、あまりの美味しさに、自分でもこんないちごを作りたいと思い、2～3年義両親のもとで手伝いをした後、独立・就農しました。

▶ 独立に不安はありましたか。

1年間の栽培の流れを就農前に学ぶことができ、義両親のハウス近くに土地を借りて栽培を始められたので、不安はありませんでした。お義父さんの様に、美味しさにこだわったいちごを作りたいことを意識しています。農業はやればやった分、結果として返ってくるのでおもしろいです。



▶ 現在の経営を教えてください。

収穫はパートを2人お願いして、パック詰めは私1人でやっています。パート募集はJAの無料職業紹介所を利用しています。いちごの栽培は、力仕事が多く、畝上げは特に大変な作業です。力仕事は、普段会社員をしている夫にも手伝ってもらいながら進めています。

▶ 今後の目標を教えてください。

お菓子の専門学校に通っていた経験を活かして、将来はカフェの経営をしたいです。収穫しても出荷できないいちごを、6次産業化して活用していきたいと思っています。

米生産者の 皆さまへ

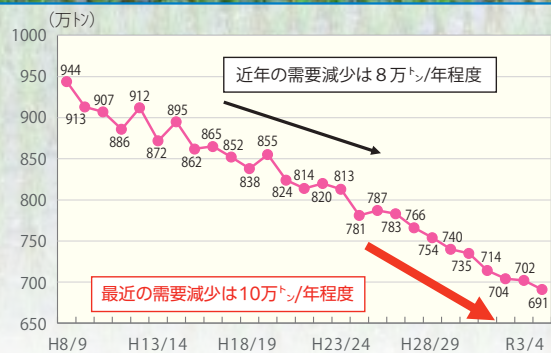
緊急水田農業情報
(令和5年12月)



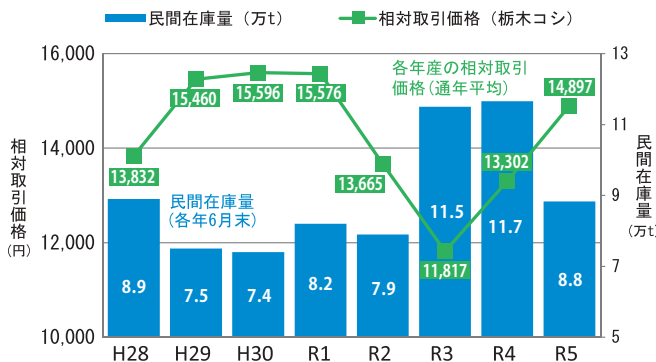
令和6年産主食用米においても、作付参考値を踏まえながら、需要に応じた生産に取り組みましょう！

需要量の推移

- 主食用米の全国ベースの需要量は一貫して減少傾向にあります。
- 最近では人口減少等を背景に年10万トン程度の減少が続いています。



本県の民間在庫量と相対取引価格の推移



- 民間在庫量が増えると、米の相対取引価格は低下します。
- 価格を維持するためには、需要に応じた主食用米の生産が必要です。

注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている(令和5年産は速報値)。

令和6年産について

- 本協議会では、生産者や地域農業再生協議会を対象としたアンケート調査結果から、令和6年産においても農業者の皆様へ「**作付参考値**」を提示することとしました。
(県産米の需要に見合った作付面積として算出したものが「**作付参考値**」です)
- 令和6年産の県全体の作付参考値は、国の作付状況や需要の動向、在庫状況等から、44,652ha (令和5年産作付参考値) を据え置くこととしました。
- 作付参考値を踏まえ、需要のある品目への転換及び生産拡大を進めましょう。

米価が再び下落することがないように、引き続き作付転換が必要です。

令和6年度産地交付金

【県設定メニューの新設について】

- 飼料用米(戦略作物助成)の支援方針の見直し(下記の重要なお知らせ参照)を受け、飼料用米(多収品種・新規作付分)を助成します。
- また、輸入飼料高騰により、酪農家等からの需要が増えており、水稻農家を取り組みやすいWCS用稲を助成します。

対象品目等	令和5年度	令和6年度※1
露地野菜(新規作付分)	40,000円/10a	40,000円/10a
露地野菜(既存作付分)	12,000円/10a	10,000円/10a
飼料用米・米粉用米	1,000円/10a	1,000円/10a
飼料用米(地域内流通)	2,000円/10a	2,000円/10a
新市場開拓用米(輸出用米)	5,000円/10a	5,000円/10a
飼料用米(多収品種・新規作付分)※2	—	1,000円/10a
WCS用稲	—	1,000円/10a

※1 令和6年度の産地交付金が令和5年度と同額が国から配分された場合

※2 飼料用米(多収品種・新規作付分)については、多収品種への切替え及び拡大分を対象とする。

麦・大豆の支援策

【国産小麦・大豆供給力強化総合対策(国庫：令和5年度補正予算＋令和6年度予算)】 うち 麦・大豆生産技術向上事業(生産対策)

- 実需と連携し、麦・大豆の増産を目指す産地に対し、水田・畑地を問わず、作付けの団地化、ブロックローテーション、営農技術の導入等を支援します。

★事業実施計画のポイント上位者から採択

支援対象	支援内容
(1)対象ほ場：水田・畑地 (2)対象作物：小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦、大豆 (3)支援対象者：農業者の組織する団体※、地域農業再生協議会等 ※受益農業従事者(原則年間150日以上)5名以上	(1)生産性向上の推進 (2)営農技術等の導入 (3)機械・施設の導入

【畑作物産地形成促進事業(国庫：令和5年度補正予算)】

- 実需者との結びつきの下で、麦・大豆、高収益作物、子実用とうもろこし等の低コスト生産等に取り組む生産者を支援します。

支援対象	支援内容
(1)対象ほ場：水田 (2)対象作物：麦、大豆、 高収益作物(加工・業務用野菜等)、 子実用とうもろこし ※いずれも令和6年産の基幹作が対象	(1)交付単価：4万円/10a (2)加算措置：令和7年度に畑地化に取り組む場合、 0.5万円/10aを加算(畑地化加算) (3)採択基準：地域協議会単位で、取組面積等の評価基準 (ポイント)に基づき、予算の範囲内で採択

重要なお知らせ

【令和6年産以降の飼料用米(戦略作物助成)について】

- 令和6年産から支援水準が多収品種と一般品種で変わります。一般品種の支援水準が段階的に引き下げられます。

	令和5年産	令和6年産	令和7年産	令和8年産
多収品種	数量に応じて、5.5～10.5万円/10a (標準単価8万円/10a)※従来と同様			
一般品種	数量に応じて、			
	5.5～10.5万円/10a (標準単価8万円/10a)	5.5～9.5万円/10a (標準単価7.5万円/10a)	5.5～8.5万円/10a (標準単価7万円/10a)	5.5～7.5万円/10a (標準単価6.5万円/10a)

- ☆本県では、令和6年産の多収品種(「夢あおば」、「月の光」)の作付に向け、約15,000haに対応できる種子を確保しています。

栃木県農業再生協議会

栃木県農政部生産振興課：Tel:028-623-2279 JA栃木中央会農業対策部：Tel:028-616-8531
ホームページ：https://www.tcchu-ja.or.jp/saiseikyoo/

JAバンク栃木の 農業資金

農業に必要な資金のご相談はJAバンク栃木におまかせください。

農業近代化資金

県等の利子補給により低金利!

さらに その他利子補給・利子助成制度の併用で…

当初5年間 **実質金利負担ゼロ**

借入金額に関わらず **全期間保証料負担ゼロ**
JAバンク保証料助成により 保証料はJAバンク栃木が負担します!

基準金利^{※1} 年 **2.35%**

県利子補給^{※2}
(1.25%) 利用および
国の利子助成^{※3}
(0.55%) 利用で 年 **0.55%**

上記・
JAバンク利子補給^{※4}
の併用で **0%**

- ※1 2024年2月20日時点。最新の基準金利、利子補給率はお近くのJA窓口または担当者にお尋ねください。
- ※2 県の単年度の予算の範囲内に限ります。予算額上限となり次第、利子補給は受けられませんのでご注意ください。お住まいの市町によっては、市町からも利子補給がある場合があります。
- ※3 2024年2月20日時点。借入期間7年の場合。借入期間によって利子助成率は異なります。利用には認定農業者資格等条件がございます。詳しくはお近くのJA窓口または担当者にお尋ねください。
- ※4 1件100万円以上お借入の方。借入当初5年間まで。6年目以降はJAバンク利子補給は適用されません。

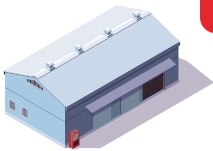
アグリマイティー資金

あらゆる農業経営の資金使途にオールマイティに対応

農業生産に係る設備資金かつ当初借入金額100万円以上なら…
JAバンク利子補給で借入当初3年間は年1.0%金利軽減
(4年目以降は基準金利が適用)



果樹植栽



農業用倉庫



家畜購入



農業用トラック



©よりぞう



ビニールハウス

農地



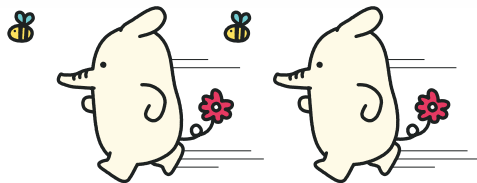
コンバイン



トラクター

スピードアグリローン

Webで簡単審査・翌営業日審査回答、急に資金が必要になった場合にもスピーディに対応



インターネットで事前審査! 24時間受付OK! >>>

JAバンク利子補給
で金利軽減



店頭表示
金利より

年 **1.0% 金利軽減!**

JAバンク利子補給により
農業生産に係る設備資金かつ
当初借入金額100万円以上なら

借入当初3年間は金利軽減 /
(4年目以降は基準金利が適用)

借入金額 最高1,000万円 借入期間 最長10年

さらに 農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)

公的資金も最寄りのJA窓口でお借入れてきます

- ・融資実行までに時間を要するものもございますので、お早めのご相談をおねがいたします。
- ・審査の結果により、ご希望に添えない場合がございます。
- ・金利条件等、詳しくはお近くのJA窓口にお尋ねください。
- ・JAバンク利子補給には所定の書類のご提出が必要となります。

詳しくはお近くのJAまでお問い合わせください。



誰でも簡単に
スマート農業が始められる

岡山県 山下さん、田邊さん

衛星画像 で農家の目をスマートに

AI解析 で農家の頭をスマートに

スマート農機連携 で農家の手をスマートに

対象作物					
水稲	大豆	小麦・大麦	きゃべつ	たまねぎ	にんじん
馬鈴薯	甜菜	ブロッコリー	とうもろこし	小豆	いんげん豆
レンゲ	そば	菜種	ヘアリーベッチ	クリムゾンクローバー	

ザルビオ(xarvio®)フィールドマネージャーは最先端の栽培管理プラットフォーム

こんな使い方で「収量アップ」を実現させる！

- 1 地力マップで地カムラを確認し、元肥の可変施肥(手動)で収量アップ！
- 2 雑草管理プログラムで雑草の最適な防除時期&薬剤を推奨。雑草被害を抑えて収量アップ！
- 3 可変施肥マップで可変施肥を手軽に実現。農機連携をして収量アップ！

大規模農家に嬉しい！

すべての圃場を俯瞰で確認できて、優先すべき圃場が一目で分かる！

作物×品種、平均植生(NDVI)、生育マップ、病害リスクマップを真上から見るので、ペーパーレス管理で効率化を図りながら、生育ムラや病害リスクの高い圃場の特定などに役立ちます。



JA全農とちぎ 米穀課からのお知らせ



©栃木県 とちまるくん

1・2月に行ったイベント内容をご報告します！

県内量販店においてU字工事とザ・たっちがとちぎの星をPRしました！



1月19日、ベルモール宇都宮にて栃木米アンバサダーU字工事とコラボイベントを開催しました！

イベント当日はとちぎの星ご購入の方を対象にハズレ無しの抽選会を実施し、さらにはオリジナルの米袋を作るワークショップのスペースを設け、多数の方にお立ち寄りいただきました。



栃木県出身のザ・たっちのお二人も駆けつけ、栃木米アンバサダーのU字工事とともにトークショー、じゃんけん大会と会場を大いに盛り上げていただきました。

多くの方にご来場いただき、とちぎの星(5kg・10kg)を1日で合計215袋販売しました。

愛知県内量販店においてU字工事と栃木米PRを行いました！

さらに、同イベントを愛知県のイトーヨーカドー赤池店で実施しました。

司会に木曾さんちゅうをお迎えし、トークショーや写真撮影会のみならず、U字工事が自ら売り場に立ち、とちぎの星の販売に貢献していただきました。今後も栃木県内県外問わず、様々なイベントを実施してまいりますので、ぜひチェックしてみてください！



パナソニックマーケティングジャパンとのコラボ企画 もぐもぐごはん部部員との座談会を開催しました！



栃木米が大好きな親子にご参加いただいている「もぐもぐごはん部」では、最新のパナソニック炊飯器を用いたモニター企画を実施しました。

使用後の感想を伺う座談会では、「大好きな栃木米をさらにおいしく食べることができた」「小食な子供がパクパクたべてくれた」など喜びの声をいただきました。

今後も魅力的なコラボを実施していきますので、お見逃しなく！

今からできる水稲 高温登熟障害 軽減対策No.2/3

地球温暖化が進み、栃木県内の気温は毎年上がり続けている！！

令和5年産米は白未熟粒(背白・基白)・胴割粒・充実不足米等の発生により、一等米比率が大幅に低下しました。気温上昇傾向が続いており、品質低下のリスクは年々高まっています。今後は常に高温を警戒した栽培管理が必要です。

栽培管理による品質向上対策に特効薬はなく、水稲栽培の全般に及ぶ様々な管理の見直しが必要となります。一つ一つの技術の効果は小さいため、それらを組み合わせ合わせて実施していくことが大切です。令和6年産米について各時期毎の栽培管理

ポイントを3回に分けて記載し今回は2回目(田植後30日～出穂前30日頃)の管理です。

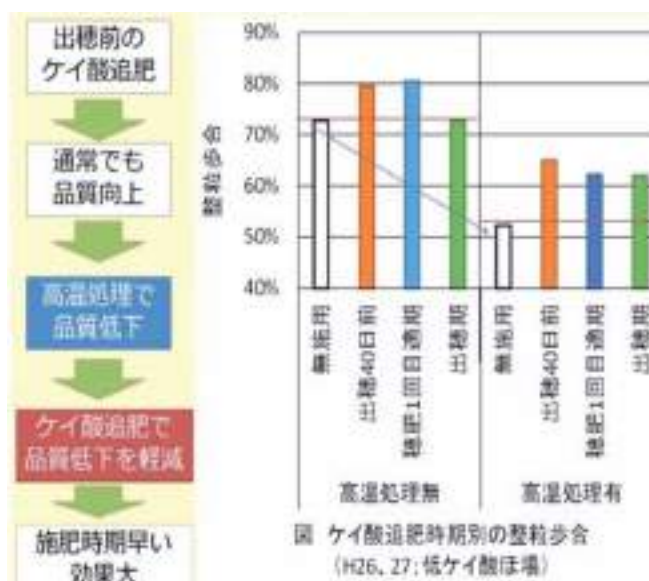
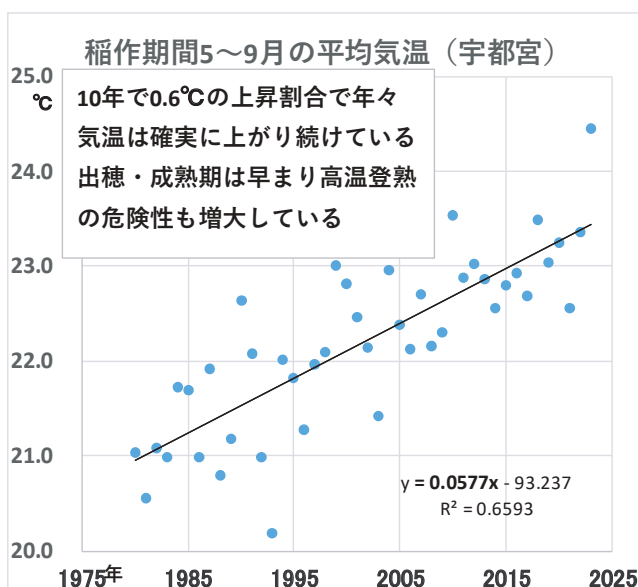
③ 水管理(太茎確保・遅発細茎分けつの抑制＝倒伏防止・登熟向上)

平年並みの気温で、活着が順調だったならば田植後30日頃まだ寂しい感じがしますが有効茎数の8割(1株穂数20本が目標なら20本×8割＝16本/株の分けつ茎)が確保されています。速やかに**間断灌水に移行(田植後30日頃)**し、無効分けつを抑制しましょう。間断灌水を始めてもすぐには分けつは抑えられないので、少し開始が遅れるとあっという間に無駄な茎が増えて細茎・籾数過多→倒伏・登熟不良・乳白米多発につながります。

④ ケイ酸カリの中間追肥

出穂前40日前後頃(節間伸長開始直前:早植コシヒカリ7月末頃出穂予定なら6月20日頃)にケイ酸カリ(30kg/10a)又は塩化カリ(10kg/10a)を施用し、根の活性化を図りましょう。土壌にケイ酸が少ないと、根の給水力が低下し、葉からの水分の蒸散(人である汗をかく作用)が低下し、葉温(人間の体温)が上昇します。それがストレスとなり、品質が低下します。土壌にケイ酸が多いと、蒸散量が増加して、葉温があまり上がらず、品質低下が抑制されます。

ケイ酸カリの中間追肥により出穂後の葉色が濃く推移し登熟期高温による品質低下が軽減できます。効果は、高温年ではなくても認められるので、高温予想が外れても無駄にはなりません。



研究
成果

にらの定植前に緑肥作物をすき込むことで ネダニ類の密度を抑制できます

【背景】

にらの減収要因となる重要害虫のネダニ類に対して、化学農薬に頼らない新たな防除技術の開発を行っています。当场では、土壤中の線虫や病害に対して抑制効果を有し、近年では減肥効果など様々な導入効果が期待される緑肥作物に着目しました。これまでの室内試験では、緑肥作物のすき込み処理を行った土壌をポットに充填してにらを移植した場合、ネダニ類の増加が緩慢となる傾向がありました。そこで、ほ場での緑肥作物の栽培とすき込み処理が、その後のにら栽培におけるネダニ類の密度に及ぼす影響を調査しました(写真1, 2)。



写真1 3月上旬に播種した各緑肥作物を細断し、ほ場内にすき込み(4月下旬に実施)



写真2 腐熟促進を目的として地表面をビニル被覆処理(5月上旬から約3週間)

【結果】

にらの定植後24週目までは、緑肥区の補正密度指数(緑肥無作付区を100としたときの害虫の密度を示す数値)が低い結果となり、定植前の緑肥作物の栽培とすき込み処理が、ネダニ類の密度を抑制することが示されました。また、すき込み後5回の調査における補正密度指数の平均値は、ライムギが14.8、ハゼリソウが24.8、チャガラシが40.8となり、供試した緑肥の中ではライムギが調査期間を通してネダニ類の密度が最も抑制されました(表)。

本年度は、さらに反復を重ねて検証を行うために、ネダニ類の密度抑制効果が高い結果となったライムギとハゼリソウに緑肥作物を絞り、試験を実施しています。

表 ネダニ類に対する緑肥作物すき込み処理による密度抑制効果

調査区	n	生育 ステージ	ニラ5株と根圏土壌(300ml)あたりのネダニ類数 (平均値±標準偏差)					補正密度指数 の平均値
			3月4日 (緑肥播種前)	4月27日 (緑肥すき込み後)	6月28日 (定植後4週間)	7月26日 (定植後8週間)	9月20日 (定植後16週間)	
緑肥区1 (チャガラシ)	2	幼~若虫	30.5±2.5	8.5±1.8	1.0±0	2.0±0.7	21.5±1.1	40.8
		成虫	92.5±14.5	47.5±12.4	4.5±2.5	5.0±0.7	92.0±0.7	
	合計	123±12.0	56.0±10.6	5.5±2.5	7.0±1.4	113.5±1.8	925.5±146.0	
		補正密度指数 ^{a)}		25.6	26.8	17.9	48.0	85.8
緑肥区2 (ハゼリソウ)	2	幼~若虫	46.5±1.8	20.5±3.9	2.5±1.1	8.0±1.4	22.5±9.5	24.8
		成虫	137.5±6.7	46.0±9.9	2.5±1.1	10±2.5	73.5±13.8	
	合計	184±4.9	66.5±13.8	5.0±2.1	18.0±1.4	96.0±23.3	477±55.9	
		補正密度指数 ^{a)}		20.3	16.3	38.8	27.2	29.5
緑肥区3 (ライムギ)	2	幼~若虫	69.0±38.2	18.0±0.7	1.0±0.7	3.0±0.7	42.0±17.7	14.8
		成虫	258.0±145.0	27.0±4.2	2.0±0.7	4.0±0	157.0±1.4	
	合計	324.0±183.1	45.0±4.9	3.0±1.4	7.0±0.7	199.0±16.3	615.0±39.6	
		補正密度指数 ^{a)}		7.8	5.6	6.8	32.0	21.5
緑肥無作付区	2	幼~若虫	26.5±1.1	15.5±15.5	2.5±1.1	6.5±1.1	21.0±9.9	100
		成虫	36.5±3.2	96.5±40.0	8.0±1.4	13.5±4.6	100.0±44.5	
	合計	63.0±2.1	112.0±48.1	10.5±2.5	20.0±5.7	121.0±54.4	552.5±183.5	
		補正密度指数 ^{a)}		100	100	100	100	100

a) 補正密度指数 = (緑肥区の処理後密度 / 緑肥区の処理前密度) × (緑肥無作付区の処理前密度 / 緑肥無作付区の処理後密度) × 100

農業試験場ホームページには試験情報が盛りだくさん!!

栃木農試 | いちご研 | ネットで検索!

農業試験場HP: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/index.html>
 いちご研究所HP: <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g61/index.html>

農業試験場HP

(病理昆虫研究室 小林 佑)

栃木の いちごを 食べよう



とちおとめ

あまずっぱくて、ジューシー！
全国No.1のシェアを誇る
主力品種



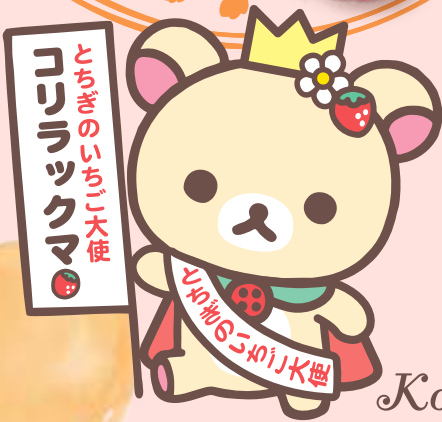
とちあいか

大粒でジューシー、
キワだつあまさ！
みんなに愛される
ニューフェイス



スカイベリー

おおきくキレイで、
美しい！ベリーおいしい
三ツ星いちご



Korilakkuma™
©2023 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.

毎月25日は
とちぎのいちごの日



栃木のいちごは、安全・安心。
栃木県では、放射能モニタリング検査を行い、
安全が確認されたいちごだけを出荷しています。

栃木いちご消費宣伝事業委員会



大型ボトル キャンペーン

茎葉処理
除草剤

賞品総数

230本!!

※栃木県内全体

キャンペーン期間中に、対象商品を1本以上ご購入いただいた方に豪華賞品が当たります。



とちぎ和牛や
とちぎゆめポークが当たる!

とちぎ和牛

肩ロース スライス 800g

30本

※県内全体



とちぎゆめポーク

ロース スライス 500g
バラ スライス 500g

200本

※県内全体

※写真はイメージです。

キャンペーン期間

第1弾

令和6年5月31日(金)まで

抽選 6月中旬頃 発送 7月上旬予定

第2弾

令和6年6月1日(土)~8月31日(土)

抽選 9月中旬頃 発送 10月上旬予定

※発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

詳しくは JA 担当者にお声がけください。

小麦のタンパク値を高めましょう！

高タンパク(12%以上)の小麦「タマイズミ」が求められています！

タンパク値が低いと製粉業者からの需要が減少してしまいます…

追肥をしましょう！

基肥（例：オール 14 のみ等）だけでタンパク値は上がりません。

出穂期の止葉の葉色が「48」以下の場合には開花期頃に追肥（窒素成分で 2~4kg/10a）を行うことでタンパク値を向上させることができます。

（※葉緑素計 SPAD-502 で測定）

追肥専用肥料「麦追肥のプロ」なら 3 月頃の施肥、「尿素」は 5 月頃の施肥が可能です。



麦追肥のプロ

追肥専用で、速効性と緩効性の 2 種類の窒素が配合されています。出穂から成熟期まで長く効くため、タンパク値向上が期待できます。

尿素

水によく溶ける。速効性である。稲わら・もみ殻堆肥作りに使用できる。10a あたり 1~3 袋施用。

基肥一発肥料がおすすりめです！

小麦は収穫直前に追肥をすることで、タンパク値が高まります。しかし、5 月の繁忙期は田植え作業等でなかなか追肥をすることは大変です。施肥を省力化するために基肥一発肥料の「タマイズミ専用 866」がおすすりめです。

基肥一発肥料「BB.タマイズミ専用 866」

・・・ タマイズミの品質向上を目的として開発された BB 肥料です。被覆尿素の割合を高めた肥料となっており、被覆尿素が窒素成分 18%のうち 12%配合してあります。60kg/10a（3 袋）の施肥がおすすりめです。



農業事故 妖怪凶鑑

⚠️ トラクター転倒坊主

鋭角なカーブや狭い道幅、急な坂道など危険な道を安全確認せずトラクターで運転していると現れます。あなたのトラクターを転倒させて危害を加えます。



⚠️ 草刈機がまいたち

草刈のとき「フェースガード」「安全靴」「飛散防止カバー」をつけていなかったり、周囲に接触しそうな危険物がある時に現れ、あなたに重大な危害を加えます。



⚠️ 脚立くずし

脚立やはしごの接地面が不安定であったり、開脚防止チェーンを付けていないと現れる。周囲に岩や構造物など危険な場所では、危害が広がります。



あなたの身近にも、農業を邪魔する危険な妖怪たちが潜んでいます

一人一人の**安全意識**と周囲からの**声かけ**で
農業事故妖怪から身を守りましょう。

詳しくは農林省ホームページを参照

農林水産省 農作業安全 検索

アンケート回答で豪華景品が当たる!!
 どのあたりでも応募可能です

応募方法
 本誌QRコードから、エコープマーク商品コミュニケーションサイト「Aむすび」へアクセスし、会員登録の上、アンケートの回答をもって応募完了となります。

抽選について
 当選発表は各自の発表をもって代えさせていただきます。
 賞品の発表は2024年9月中を予定しています。

【個人情報のご活用について】お預かりした個人情報は、貴店のご連絡・発送のほか、個人を特定しない統計的情報の取扱いのみで行います。

賞品一覧

- A 旅行券 10万円相当 3名
- B JAタウンギフト券 1万円相当 30名
- C 農協全国商品券 5,000円相当 140名
- D エコープ銘茶 宝玉 7g×3個 1000名

新茶 70周年 エコープ銘茶
 プレゼントキャンペーン
 応募期間 令和6年6月30日まで

エコープ銘茶 ってどんなお茶？



JAグループが半世紀にわたって育んできた、「美味・安心・お買い得」自慢の緑茶ブランドです。

エコープ銘茶の特徴

おいしい理由

- 成分充実した生葉
- 伝統と熟達の技術
- 新鮮な真空パック

安心の理由

- 残留農薬定期検査
- 製造工程の徹底管理
- GAP認証の取得

お買い得の理由

- 全国の結集メリット
- 製造コストの削減
- 流通コストの削減

銘柄名	茶摘み期	特徴
はくしょう しょうらく ぎょくすい 白翔、松楽、玉翠	一番茶 初期	アミノ酸の含有率が高く、旨みをじっくり味わえる、最高級ランクのお茶です。
ほうぎょく はくらく しほう 宝玉、白楽、紫鳳	一番茶 初期～中期	アミノ酸とカテキンがバランスよく含まれ、旨みと渋みを程よく味わえます。
ずいりょく りょくほう 瑞緑、緑鳳	一番茶 中期～後期	カテキンが多く含まれ、すっきりしたさわやかな味わいのお手頃なお茶です。

表の銘柄は一例です。他にも多くの銘柄がありますので、ぜひお試しください。

◎エコープ銘茶のおいしい淹れ方が載っているのでご覧ください



【お問合せ先】

JA全農 東日本生活事業所 栃木推進課

TEL028-616-8855

野生を食べる 168 レンゲソウ

レンゲソウは昔から食べられており、本シリーズに登場したシロツメクサやフタバハギなどと同じように十分に食用可能な植物だ。基本的にマメ科植物は旨い。本稿を書くにあたって改めて食べてみたがやはり旨い。ではなぜ掲載できなかったかというと、気に入った写真がなかったのだ。私的レンゲソウのイメージはあたり一面にレンゲソウ畑が広がり、薄紫に輝く多くの花が咲き誇ってはいなくてはならない。左下のようなショボイ風景では出したくなかった。昔はマメ科植物特有の根粒菌による窒素固定能力を利用した緑肥作物やミツバチの蜜源として多くが栽培されていたが本当に少なくなった。



料理メモ

レンゲソウの食用可能期間は長いが古い葉と若い葉があるので若い葉を丁寧に摘みとるといい。料理によっては花も食べることができる。特にアクはないので茹でてから冷水にさらせばすぐ使うことができる。写真1は定番の「お浸し」。マメ科特有の旨味が感じられ食感もいい。私は市販の豆苗よりいいと思っている。写真2は「胡麻和え」。同様に旨い。写真3は花も含めた「天ぷら」。香ばしさも加わって当然旨い。(aida)



写真1



写真2



写真3

編集後記

今月号も最後までお読みいただきありがとうございます。暖かくなり、花粉の季節がやってきました。目の痒み、くしゃみなど私も年々花粉症の症状が出てきています。病院通いは嫌なので、悪化しないことを願うばかりです。皆さんの花粉症対策は何ですか？(金田)

発行：JA全農とちぎ 担い手支援課

TEL 028-616-8838

FAX 028-616-8819

生産者のみなさまへ

LINE@

友だち募集中!

ID: @jkt2017060400001

スマホで
登録!

LINE検索で
いち早く
検索!

近所情報や
イベント情報も
ご案内!

コードをスクリーンショット、IDで検索

担い手サポートセンターが
生産者のみなさまへ
LINEを通してしっかりサポート!